

都留 まちかど 昔

まちは変わっていきます。人もまた変わります。過ぎ去りし日の写真と現在の写真を並べてみましょう。何かが、見えるかもしれません。



大正初期(1912頃)?



平成24年(2012)

両時代の時間経過は、

約100年。

第19回・「落合橋(大野)」

今回は、大野の落合橋の写真です。今回の古い写真の撮影年代も、現在の落合橋の竣工(昭和42年)から逆算してみました。おおよそ、橋の上に立っている方々の服装などからも、大正初期頃で間違いはないと思われると思います。

さて、古い写真を見ると、非常に多くの方が橋の上に立っています。この落合橋は、菅野川によって二分されている地域を結ぶ重要な橋として位置付けられていました。また、古くは道志村との交流の架け橋として、欠かすことのできない重要な役割を果たしてきた橋でもあります。今では何気なく渡っている橋であっても、当時はこれほど多くの方が開通を祝い、重要なものとして大切に思われていたことがこの写真からも分かります。

また、橋の左後ろには、水車が映っています。現在市役所では水車で発電をしています。この頃は水車は小麦粉などを挽く「動力」として活用をされていました。

変わらないように書いて、こんなにも違う私たちの身近な風景。時間の流れを感じませんか。

都留市役所開庁日のご案内

月曜日～金曜日 8:30～17:15(祝日は閉庁)
水曜日は市民生活課・税務課のみ 19:00まで開庁

広告掲載欄

広告掲載欄